



にいざ防災チェックシート（中学生 ver.）

年 組 番 名前

災害は、いつ、どこで、発生するか分かりません。また、近年、風水害も頻繁に発生し、激しくなっています。

都内への通勤・通学者が多く、日中の人口が減少する埼玉県では、地元の中学校に通っている中学生が災害時の防災力として期待されています。

新座市は、毎年、**9月の第一日曜日を「新座市家族防災会議の日」**と定め、各家庭における防災について、話し合いをしていただくようお願いしています。この機会に、自分で、家族で考えることによって、災害への備えを見直してみましよう。

STEP 1 家族を守るため、チェック（☑）してみよう！

- A（☐）家具などを転倒防止器具で固定している。
- B（☐）避難するときの通路や高いところには、大きな荷物などを置いていない。
- C（☐）3日分の食料や飲料水、携帯トイレなどの生活必需品を備蓄している。
- D（☐）台風が近づいてきたら、スマートフォンやテレビなどで台風情報をチェックしている。
- E（☐）地域の町内会や自治会、自主防災会が実施する防災訓練に参加したことがある。
- F（☐）消火器やAEDの設置場所や使い方を知っている。
- G（☐）避難場所や家族との連絡方法を決めている。
- H（☐）災害用伝言サービス（171）の使い方を知っている。
- I（☐）新座市洪水・土砂災害ハザードマップの見方・使い方を知っている。



STEP 2 登下校中や外出中に大きな地震が発生しました。正しいものを全て選ぼう！

- A（☐）建物やブロック塀から離れ、近くの公園など広い場所で揺れがおさまるのを待つ。
- B（☐）エレベーターの中で地震が起きたら、全ての階のボタンを押し、止まった階で降りる。
- C（☐）地下にいるときに地震が起きたら、揺れがおさまるまで待ち、慌てずに出口に向かう。

STEP 3 外出中に突然のゲリラ豪雨が降ってきた。正しいものを全て選ぼう！

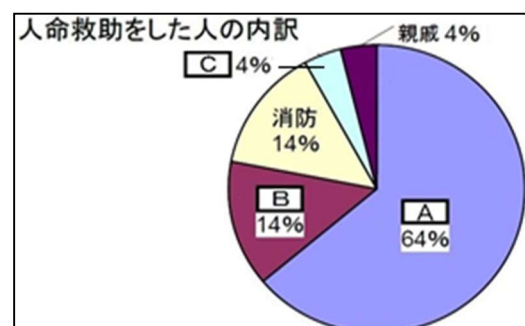
- A（☐）周りの大人は避難していないが、足首の高さまで水がたまっているので、高い所へ避難する。
- B（☐）洪水の浸水想定区域に指定されている場所以外でも浸水の被害が発生する可能性がある。

STEP 4 災害時の助け合いの重要性

右のグラフは、地震による被害が大きかった阪神淡路大震災ものです。A～Cに当てはまるものを次のア～ウから選んでみよう！

ア 家族、イ 近所の人、ウ 自衛隊

A（☐）、B（☐）、C（☐）



SEARCH スマートフォンなどから確認してみよう！

A 新座市洪水・土砂災害ハザードマップ



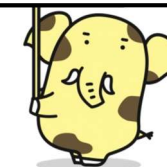
B 新座市HP「緊急時（災害時）の情報取得について」



C 災害用伝言ダイヤル171



情報収集は、いつでも複数の手段を使えるとGOOD！



CHECK 大地震ではライフラインが停止し、復旧に時間を要することが予想されています！

では、生活に欠かせない電気などは復旧までにどのくらいの期間がかかるか、調べてみよう！

電気（ 日）、電話（ 日）、都市ガス（ 日）、
上水道（水道など）（ 日）、下水道（トイレなど）（ 日）

TIPS 避難情報（警戒レベル3以上は市が避難情報を発令）



警戒レベル	行動を促す情報	状 況	住民がとるべき行動
5	緊急安全確保	災害発生又は切迫	命の危険、直ちに安全確保
＜警戒レベル4までに必ず避難！＞			
4	避難指示	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難
3	高齢者等避難	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難
2	大雨・洪水注意報	気象状況悪化	自らの避難行動を確認
1	早期注意情報 (警報級の可能性)	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める

※警戒レベル5は、状況を確認できた場合に発令するため、必ず発令されるとは限りません。

※警戒レベル4「避難指示」は、昨年度までの「避難勧告」と同じ段階で発令します。

※警戒レベル3は、高齢者等以外の方も、必要に応じて普段の行動を見合わせたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

PLUS ベストな避難先はどこ？

避難とは「難」を「避ける」ことです。もし自宅で難を避けられる（＝安全）のなら、自宅も避難先となるのです。一方、自宅が安全でない場合のために、避難所があります。

どこに避難するか迷わないために、家族と考えてみましょう！



↑ヒントは
こちら

TRY 家族で話し合ってみよう！「備えあれば憂いなし」

★電話が繋がりにくいときは・・・171に登録する番号（）

※災害用伝言ダイヤルのご利用方法はページ上部QRコードを参照。

★家族の集合場所は・・・地震： 洪水：

★避難場所は・・・地震： 洪水：

★連絡先：家の人：①、②

家の人に伝えられないとき：「」さん：

作成：新座市危機管理室